

資料4-2

①延長保育事業

- ・延長保育事業は認可を受けている市内施設の48園が実施しているため、0-5歳の全ての定員数を計上

②一時預かり事業(幼稚園型)

- ・幼稚園及び認定こども園(教育)の午後の預かりを行う事業
- ・対象施設:公立幼稚園(9か所)、私立幼稚園(3か所)、認定こども園(6か所)
- ・ニーズ(量の見込み)を超える定員数の確保が可能なため、量の見込み数を計上。

③一時預かり事業(幼稚園以外)

- ・施設に通所せず、一時預かりのサービスを利用する事業
- ・現在一時預かり事業を実施しているのは2園(あいのもり:10名 ゆうわ:6名)
- ・前年度まで4施設の実施だったため、最終的に4施設実施を目標とする
- ・計算式(R2年度):16名(定員数)×240日=3840人日で計上
- ・3、4施設目についてはそれぞれ5名定員で設定

④病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業(病児、緊急対応強化事業)

- ・病児保育事業については海邦病院で実施。
- ・1日定員6名となっており、6名×240日=1440人日となるため、量の見込み数で計上
- ・ファミサポについては過去4年間の実績の平均で算出

⑤ファミリー・サポート・センター事業(就学時のみ)

- ・小学生の放課後の預かり実施等
- ・過去の実績割合を人口推計に掛けて算出
- ・マッチングを行うため、確保方策はニーズ(量の見込み)を計上

⑥子育て短期支援事業(ショートステイ)

- ・平成31年度より事業実施
- ・量の見込みと同数で計上

⑦地域子育て支援事業

- ・実績を計上(宜野湾保育所、しいの実保育園、さつき認定こども園、秋津保育園、仲原保育園、しののめこども園、マーシー保育園、認定こども園森川保育園)

⑧利用者支援事業

- ・現在は特定型(こども企画課)、母子保健型(健康増進課)にて実施
- ・基本型については第1期計画においても実施する計画であったが未達成
- ・令和3年度の設置を目標に計上

⑨放課後児童健全育成事業

- ・2019年5月1日時点の定員数が1627人(公立4か所、私立39か所)
- ・次年度より大謝名児童センターにて同事業実施予定(定員20名)のため追加計上

⑩多様な主体の参入促進事業

- ・保育所新規設置事業者が円滑に事業を実施できるよう、事業者に対する実地支援、相談、助言を行う事業
- ・実施予定なし

⑪実費徴収に伴う補足給付事業

- ・低所得世帯向けに、保育所等での実費(日用品、文具等)に係る費用補助する事業
- ・対象者を見込んで計上

⑫乳児家庭全戸訪問事業

⑬養育支援訪問事業

⑭子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業

- ・事業単位のため、1事業で計上

⑮妊婦健診

- ・過去の実績割合に人口推計を掛けて計上